

地域連携センターだより

発行/和泉市立総合医療センター 地域連携センター（毎月1回発行）
電話/直通 0725-41-3150 代表 0725-41-1331
FAX/直通 0725-41-2513

謹賀新年 

新年のご挨拶

謹んで新春の祝詞を申し上げます。IZUMI DATA BOOK 2022によりますと、和泉市の高齢化率は全国平均より3.8%低いものの、約4人に1人が高齢者となり、夫婦のみ世帯、単独世帯が増加してきています。そのため急性期病院に入院した高齢者の自宅退院が困難になりつつあります。急性期病院と回復期病院、療養型病院、介護医療院、特養、老健、サ高住、グループホーム、在支診、訪看ステーション等の皆さまとの医療・介護の連携がますます重要となってきました。高齢者に「住まい・医療・介護・予防・生活支援」を提供して住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる地域包括ケアシステムの運用がこれまで以上に肝要となります。その連携の病院側の窓口は「地域連携センター」です。今後とも地域の医療・介護の各施設の皆さまと連携を密にしながら、当院は急性期病院の使命を果たしていきたいと存じます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



和泉市立総合医療センター 総長

小児科 村上 城子(むらかみ せいこ)

〈資格〉

日本小児科学会専門医 同指導責任医 / 日本感染症学会ICD認定医 / 大阪公立大学医学部臨床教授
子どものこころ相談医 PALSプロバイダー / 大阪小児科学会監事 / 大阪小児科医会会長
和泉市医師会理事 / 日本医療経営学会理事 / 医療経営士1級

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は地域の医療機関の皆様方には多大なるご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。今年も地域の患者様、先生方から信頼される病院、そして地域連携センターとなるよう、誠心誠意努めていく所存ですので、変わらぬご高配のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

地域連携センター





第2回 難病医療連携推進研修会 開催のご報告

令和5年12月9日(土)、和泉市立総合医療センターの講堂に於いて、難病患者の医療・介護の連携強化を目的に『第2回 難病医療連携推進研修会』を開催いたしました。来場参加33名、オンライン参加44名、合わせて77名の医師、歯科医師、看護師、社会福祉士、訪問看護師、介護支援専門員等の医療・介護福祉関係者の方々にご参加いただきました。お忙しい中ご参加くださいました皆様に心より御礼申し上げます。

当日は「難病制度を理解する」という目的に、リウマチ・膠原病内科 部長 樋野 尚一より『膠原病の最近の話題』、大阪府和泉保健所 長田 晃一郎氏より『特定医療費(指定難病)の手続きについて』、一木 弘子氏より『大阪府和泉保健所における難病患者の支援について』について講演いたしました。

この会を通じて、難病患者に対する取り組みを知っていただき、難病制度について理解するきっかけになったのではないかと考えております。

今後も医療・介護福祉関係者の皆さまと、難病患者の医療・介護のより良い連携強化を目指し、患者様第一の医療を提供するために精進していく所存でございます。

至らない点があるかとは思いますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



リウマチ・膠原病内科
部長 樋野 尚一



大阪府和泉保健所
長田 晃一郎 氏



大阪府和泉保健所
一木 弘子 氏



講演会終了後の質疑応答の様子



令和5年度 第5回 和泉市立総合医療センター クリニカルカンファレンスの開催

日時: 2024年1月25日(木) 17:30~18:30

1. 『 転移性腎がんの治療について 』

和泉市立総合医療センター 泌尿器科 猪木 蘭

2. 『 簡易懸濁法による服薬支援 』

和泉市立総合医療センター 薬剤部 裏山 悠哉

ハイブリット
開催



1月の休診・代診について

休診・代診については、ホームページ(休診案内)をご確認いただくか、
地域連携センターまでお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。



和泉市立総合医療センター 地域連携センター

月~金曜日 9:00~19:00まで

土曜日 9:00~13:00まで

(但し祝日・年末年始の休日は除く)

TEL:0725-41-3150(直通)

FAX:0725-41-2513 (直通)